

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	6			確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	6			今年の1月より加算を算定し、適切な配置数で運営しています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5		バリアフリー化の必要はないですが、転倒や怪我につながらないように対応していきます。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	5	1		窓の縁にクッション材を設置、壁の補強をし、運動遊びによる怪我防止に配慮した措置を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	5	1		月1～2回のミーティングを行い、職員全員が支援に対して考えを出すという意識のもと業務を行っています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	6			定期的に自己評価を行い、保護者の意見にもしっかりと耳を傾け、改善すべきところは迅速に改善に取り組んでいきます。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		事業所登録1年経過時期と今回年度末ということで自己評価を実施しています。今後もこのペースで実施していく予定です。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		第三者の評価は行っていません。外部評価とはどのようにやっているのかを知りたい、どういった手順で行うのかを知りたいです。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	1	月に1度の本部の研修を受けております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			日々の記録や職員間で児童の様子を共有し、そういった情報を保護者とも共有しながら計画作成につなげています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		アセスメントシート等を活用し、保護者からも児童の日常生活面を含めた情報を聴き取り、状況を図っています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		活動プログラムは毎日主になって考える職員を交代制にし、チームでの支援として日々実施をしています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6			イベント・外出も含め、運動面のみならず、社会性の部分でも支援をしていけるような過ごしを考えながらプログラムを考えています。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6			休日や長期休暇に関しては、長い時間支援ができませんので、外出やイベントを入れ、普段できないことを体験できるように考えています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		集団生活につながっていきけるよう個別の活動も大切にしていこうと内容を計画に入れ、作成を行っています。
	16	支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3		時間が十分にとれない場合も時期によってはありますが、前の日に次の日の打ち合わせをしておく等、工夫して実施をしています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	5	1		16にもあるように、振り返りをして次の日に活かせるよう改善点や支援の実施方法に関して確認と共有を行っています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録のみならず、学習プリントをコピーしたり実際に取り組んだことを形に残し、記録と一緒に保管をすることで検証につなげています。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			半年に一度のモニタリングや聴き取りを行い、普段の支援の様子から計画の見直し・継続の仕方を判断しています。
20	安全に運動遊びができるよう用具の使用法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	6			人数が多くなってきたことで、正しく用具を使用しない場合の怪我のリスクも高くなるため、視覚的に掲示する等、配慮を行っています。	

	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	6			声掛けの仕方や環境の配慮等、一人一人の児童にとって安心して過ごせるような支援方法を考えながら、支援を行っています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	3	3		運動を通して、コミュニケーション・日常生活での動作の自立を自信に変えていけるようなきっかけにつながるよう支援を行っています。、
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		管理者兼児童発達支援管理責任者が担当者会議に出席し、会議録を作成後に職員で情報共有しています。
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		保護者にも毎週末に確認をし、児童を待たせたり等ないようにたいおうしています。時間が遅れる場合は電話連絡をします。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1	医療的ケアが必要な児童が現状おらず、今後も受け入れる予定はないと思われず（環境面等受け入れられる体制が整っていないため）。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	2	3	1	通院先からの文書や、検査結果のコピーをいただき、情報共有しています。現状与薬が必要な児童はいません。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		必要に応じて情報共有できる機会があれば、積極的に行っていきたくと思います。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	1	今後必要に応じて、情報提供をしながら、事業所先に対してご協力できることを最大限できればと考えております。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1	サービス担当者会議の時以外ではやりとりをする機会はほとんどありませんが、機会があれば儲けたいとは考えています。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	1	3	2	事業所内での活動がほとんどではあり、交流の場というのほぼありません。今後交流の場を設けられる際には、検討していきます。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		市で開催されている勉強会や研修会には可能な限り参加しております。より多くの職員が参加できればと考えております。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	2	1	3	連絡帳に写真はつけていませんが、月1度の通信に写真を掲載し、活動の様子を共有したり、活動の様子の動画を送る等の対応をしています。
33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		今後も発達検査の結果等のコピーもいただき、職員全体でも共有しながら、発達の状況に応じて必要な支援を考えていきます。	
34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1	対応に関して困っている保護者の方から連絡をいただいた場合には相談に乗り、協力して支援方法を考えたり、助言を行っています。	
保護者への説明責任等	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3		契約時に重要事項説明書に沿って説明をし、不明な点は契約時のみならず、利用後も質問があれば、説明をしています。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2		家族支援が児童の支援にもつながることがありますので、不安にならないよう抱え込まないように相談を行っています。
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	コロナの緩和され、市の方でも懇談会を今後行っていく予定ですので、そちらへの参加や事業所内でも実施していけるよう考えていきます。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2		現場と情報を整理し、検証をしっかりとした上で保護者への連絡や必要に応じて面談を行い、説明を適切に行います。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2		月に1度通信を発行し、保護者へ配布しています。活動内容やイベント予定等のお知らせをしています。
	40	個人情報に十分注意しているか	6			写真の使用に関する同意書を交わし、その他の書類の保管に関しても鍵付き書庫に保管する等、十分に配慮を行っています。
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	6			写真の使用の制限がある方に関しては、掲載しないように事前に写真のチェックをしっかりと行った上で、HPへの公開を行っています。

	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			児童の話していたことやお友達との関わりの面など、送迎の際に口頭でお伝えしたり、LINEでもお伝えをし、ご家庭での会話につなげています。
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	地域住民を交えた行事というのは実施できていません。事業所周辺の方々にご迷惑にならないように日々配慮をしていきます。
非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5		策定されたマニュアルを職員で共有し、保護者への説明・共有という点においては至らない部分や不足しているところがあるかと思えます。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3	1	計画を策定し年2回避難訓練の実施を行っていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止研修においては、フランチャイズ本部のオンライン研修等で機会を確保できています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	3	3		身体拘束を行う場面はないですが、今後そういった対応が必要となった場合には、ご家族への同意を得た上での対応、計画への記載を行っていきます。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3		保護者よりアセスメントシートを記入いただいた際にアレルギーの情報を共有していますが、医師の方との連携には至っておりません。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			支援の中でヒヤリハットと思われたことに関しては、記録を作成して職員間で共有をし、事故防止に努めていきます。